

## 広島市2004年度予算案

# 乳幼児医療費補助 就学前まで拡大 ムダな大型公共事業の中止へ一歩前進

広島市の04年度予算案が発表されました。

ムダな大型公共事業の見直しについては大きく前進。公共事業見直し委員会が「中止」と判断した事業でも予算計上されたものがありますが、今後の見直しの可能性を含んでいます(右表参照)。

福祉関係では、乳幼児医療費補助を入院・通院とも就学前までに拡大(ただし通院のみ初診料500円自己負担)。現在就学前まで支給されている児童手当は、小学3年生まで拡大されました。

一方、老人医療補助(65～70歳)の廃止(今年10月以降65歳になる人から対象)や、老人交通費補助の削減(8,640円を6,000円に)など、問題点もあります。

全体では、大型公共事業などの投資的経費が291億円の減、民生福祉予算は約90億円の増となっています。

### 見直し委員会が「いったん中止」とした事業はどうなったか?

#### 答申どおり予算がつかなかったもの

- ・東広島駅貨物ヤード跡地開発
- ・世代間交流拠点施設
- ・河川マリーナ整備
- ・国際会議・見本市施設整備
- ・都市センター地区土地区画整理

#### 予算はついたが今後「中止」を含む見直しの可能性のあるもの

- ・五日市漁港フィッシャリーナ土地造成部分(2億8,500万円、債務負担行為)
- ・出島地区廃棄物埋立護岸整備負担金(18億円、6月めどに設置場所の再検討など協議)
- ・向洋駅周辺青崎土地区画整理(2億2,600万円、土地開発公社からの用地再取得費のみ)
- ・広島高速道路2・3・5号関連道路(11億5,200万円、用地取得や義務的的道路工事のみ)
- ・東部地区連続立体交差(5億円、移転準備を進める物件の用地取得のみ)
- ・安佐南工場(ゴミ焼却場)建て替え(34万円、地元との協議・調整)
- ・広島駅南口周辺地区市街地再開発Bブロック(90万円、事業推進の指導・協議)
- ・広島駅北口地区整備(193万円、関係機関との協議・調整)
- ・川内土地区画整理(28万円、中止を前提に今後のまちづくりについて地元との協議・調整)

### 福祉・医療・教育関係

#### 【市民の要求が実現したおもなもの】

- ・乳幼児医療費補助を入院・通院とも就学前までに拡大(ただし通院のみ初診料500円自己負担)
- ・児童手当支給対象年齢を小学3年生までに拡大(現行:就学前まで)
- ・市立養護学校放課後対策事業を新たに実施(既存教室利用、指導員5人)
- ・小学校4年生の算数を対象に、1学級平均35人を超える学級に非常勤講師を配置
- ・中学校1年生の国語・数学・英語を対象に、非常勤講師を配置(クラス替えの必要なし)
- ・総合リハビリテーションセンター整備の実施設計
- ・障害者デイスサービスセンター送迎車の小型化で送迎体制の充実

#### 【廃止・削減されたおもなもの】

- ・65歳以上70歳未満の老人医療費補助の廃止(今年10月に65歳になる人から)
- ・高齢者公共交通機関利用助成・利用限度額の減額(現行8,640円を6,000円に、郵送で交付)
- ・障害者公共交通機関利用助成・利用限度額の減額(現行4,320円を3,000円に、郵送で交付)

# 2月21日(土)



## 財政学習会

いまこそ市民が考えるとき

14:00～16:30 入場無料  
南区役所別館4階 大会議室

(南区役所東側・県産業会館向かい)

広島市南区皆実町1-4-46 TEL082-251-0525

広島電鉄「南区役所前」下車 徒歩3分

# 破たん寸前!! 広島市

主催:日本共産党広島市会議員団